

※掲載は届け出順で、届け出人が希望した場合だけ載せています(敬称略)。

健やかに

◎男の子

佐々木 凱(誠・瞳/土沢)
小野寺 風太(和哉・優衣/川原目)
澤瀬 旭(慎也・希/両沼)

柳谷 直紀 /両沼 吉田 敏美 61歳 南平笠
相原 まりな /盛岡市 高橋 浩一 78歳 野駄
菅原 博之 /北村 高橋 ミサヲ 96歳 高宮
高橋 玲奈 /松川 工藤 カツミ 91歳 下町三区

安らかに

◎女の子

工藤 優維(仁裕・幸子/北村)
高橋 桜(竜一・真奈美/上寄木)
小瀬 華香(英和・真子/薬師)
木村 ひまり(優伸・聖深/大久保)
松村 樹里(利紀・朋子/下町三区)

渡辺 春男 74歳 中平笠 欠端 文吉 85歳 浅沢第2
工藤 善藏 89歳 柏台二丁目 山本 安治 59歳 石名坂
菅原 民男 75歳 柏台二丁目 上沖 文男 87歳 新町中央
工藤 キクエ 87歳 両沼 畠山 富男 80歳 石名坂
佐々木 善六 90歳 駅前 外山 一 71歳 渋川開拓
古川 吉雄 85歳 大花森 遠藤 キツ 88歳 間羽松
工藤 ハル 92歳 五百森 工藤 隆司 87歳 五百森
遠藤 勉 68歳 寺田新田 伊藤 公雄 83歳 東
大森 ナミ 84歳 折壁 渡辺 時雄 61歳 高宮
千葉 忠孝 80歳 松川
金澤 慶子 89歳 田山下

お幸せに

高橋 大介 /南平笠
伊藤 紗矢香 /帷子
富士原 大貴 /畑1区
工藤 朱未 /盛岡市

MUSEUM 博物館 だより

企画展の見どころ③

八幡平市に魅入る～安代編～

市博物館で開催中の企画展「絵図で見る八幡平市の今昔」の中から、今回は安代地区の絵図についてご紹介します。

安代地区の絵図は、明治時代に描かれたものが多く残っています。中でも、現在でいう住宅地図や森林の区画地図のようなものが主であり、赤や青などの色が使われ、道や水路、川まで細かく描かれています。現在も森林資源が豊富な安代地区ですが、絵図にある“山林”の表記から、昔から森林資源を生かした生業を行っていたことが推察されます。南部藩として栄えていた頃、安代地区が年貢に漆器を藩へ納めていたのは、漆器に必要な木地や漆などの森林資源が豊富だった



「荒屋村内字赤坂田絵図」の一部

講演会を開催しました

市博物館では、11月3日に講演会「絵図で見る八幡平市の今昔」を開催しました。当日は、当館学芸員が絵図を通して市の昔の様子を解説。また、寺田コミュニティセンター長畠山城司氏、博物館友の会副会長小山田和義氏による鹿角街道にまつわる講話に加え、市企画財政課関貴之氏が市の現在と未来を見据えたまちづくりの参考となる話を行いました。



図現の存解の存する貴重な絵図の実施

LIBRARY 図書館 だより

年末年始は読書に親しむ機会です

間もなく終了 読書マラソン

実施中の読書マラソンは、12月28日(水)で終了します。読書マラソンの参加者は、ファイルの提出をお願いします。

■ファイル提出期限 29年1月9日(月・祝)

親子で楽しんだ秋の図書館

市立図書館では、11月6日「落ち葉がはこんでくれたお話会」を開催しました。同会は親子で楽しむことを目的に開催。盛岡誠桜高校保育士専攻科「子ども未来学科」の講師附田清子さんと学生4人が絵本の読み聞かせや紙芝居、パネルシアターなどさまざまな絵本の楽しみ方を紹介し、参加者は秋の図書館で楽しく過ごしました。



音楽に合わせたパネルシアターを披露

年末年始は読書を楽しみましょう

年末年始の長期休館を前に、貸し出し冊数の上限を10冊まで増やします(視聴覚資料およびコミセン図書室の資料を除く)。

■貸し出し冊数が増える期間 12月15日(木)から28日(水)まで

■休館期間 12月29日(木)から1月4日(水)まで ※12月28日(水)は、午後5時までの開館となります。 ※休館期間中の返却は、図書館の返却ポストをご利用ください。

◎冬期開館時間について

市立図書館では、3月31日(金)までの冬期、開館時間が下記のとおりになります。

■開館時間 午前9時から午後6時(日曜祝日は午後5時)まで

※松尾・荒屋コミュニティセンター図書室の開館時間は変更ありません。

■人口の動き【10月31日現在 ( )は前月比】

Table with columns: 地区, 人口, 世帯数. Rows include 西根地区, 松尾地区, 安代地区, 合計, 男性, 女性, 出生, 転入, 死亡, 転出.

■交通事故発生件数など ※( )は前年同月の数

Table with columns: 項目, 10月, 1月からの累計. Rows include 人身事故, 物損事故, 負傷者, 死者, 飲酒運転, 火災, 救急.

No.135

広報クイズ 12月8日号の問題

大越裕子さんが地域起こし協力隊となるきっかけとなった市の特産品は何でしょうか?

正解者の中から抽選で3人に500円分の図書カードをお贈りします。 ◎応募方法 はがき、FAX、メールに「答え、住所、氏名(ふりがな)、年齢」を書いて応募してください。答えのほかに、広報の感想や意見などを必ず書き添えてください。紙面づくりの参考にいたします。

◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」 ☆はがき〒028-7397(住所不要) ☆FAX:74-2102 ☆メール:kizai@city.hachimantai.lg.jp(タイトルに「広報クイズ」と入力、右上のQRコードを読み込むことで、宛て先の入力を省略できます) ◎応募期限 12月28日(水)消印有効 ◎第134回の正解 60周年 ▶応募者12人 ▶正解者12人 ▶当選者 伊藤ミワ子さん(帷子)、立柳勲さん(野駄)、浅沼弥生さん(松尾寄木)

